

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	みらいず南柏
住 所	千葉県柏市南柏1-8-10 TSビル2階B
電話番号	04-7192-6807

事業所番号	1212102055
管理者名	松木正幸
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		30
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	○	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		点

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	50
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		点
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	○	
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度	○	
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	○	
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	○	
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	○	
就業規則等で定めている		
小計（注1）	7	点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	○	
参加した職員が1人以上参加している		
②研修、学会等又は学会誌等において発表	○	
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ	○	
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加	○	
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度	○	15
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
130
点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	26,610	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	7,580	人	利用者の1日の平均労働時間数	3.5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（令和6年4月～令和7年3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	18,112,106	円	利用者に支払った賃金総額	24,218,699	円	収支	▲ 6,106,593	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	22,884,368	円	利用者に支払った賃金総額	22,511,847	円	収支	372,521	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	30,163,684	円	利用者に支払った賃金総額	29,786,932	円	収支	376,752	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☐
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	☒
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名	柏市権利擁護研修会
研修講師	社会福祉法人フラット 理事長 林 晃弘 氏
実施日・受講者数	7月 1日 5人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名	障害者雇用に当たっての対応と実践研修会Ⅱ
実施日	11月 6日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	株式会社エスブルプラス様
実施日/参加者数	1月 24日 1人
※他の事業所名	NovaOreation株式会社様
実施日/参加者数	8月 14日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名	
主催者名	株式会社ビジネスガイド社
日時	2月 14日
内容	日本最大のパーソナルギフトと生活雑貨の国際見本市・商談会

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	☒
⑤当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	令和3年12月10日
人事評価制度の対象職員数	11名
うち昇給・昇格を行った者	3名
当該人事評価制度の周知方法	書面にて提示

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	☐
⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	みらいず南柏
住 所	千葉県柏市南柏1-8-10 T S ビル2 階 B
電話番号	04-7192-6807

事業所番号	1212102055
管理者名	松木 正幸
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所 株式会社プラネット 様
(千葉大学環境健康フィールド科学センター内)

実施日程 令和3年12月から、現在まで継続中

職員、利用者計4名で、観葉植物の植替え作業、挿木作業、温室内外の清掃作業等を行っています。

<目的>

利用者の社会参画、経済的な自立を支援し、地域生活の持続実現を目指す。

また、企業との関わりにおいて、障害を持つ方々への理解を深め、共に社会貢献を目指していく。

<成果>

作業を行う中で、その作業が社会にどう活かされているかを実感するとともに、作業の正確性、効率性を意識することが、働くことへの意欲向上につながっている。また、連携先の社員や来賓者と接することを通じ、社会生活で必要な振る舞いを身に付けている。今後の課題は、各利用者が継続的に質の高い作業を行うことで自信をつけ、就労による社会的自立につなげ、地域に貢献できるよう導いていくことである。

<活動の様子>

<挿し木作業>



・苗の枝を苗床（オアシス）に根が出る節まで真直ぐに3本挿していく

<苗の植え替え作業>



・小さな鉢に入った1から3鉢の苗を大きな鉢に植え替える

(成長した苗)

・枯れ枝の除去、汚れた器の取り換え、水補充を行い成育状況を確認



・概ね3カ月程育成し、根付いたら鉢に植え替える

<温室内外の清掃作業>



・定期的に、温室内の剪定した枝や枯れ葉を取り除く

連携先の企業等の意見または評価

<連携による意見または評価>

- ・作業場への来所時は、弊社職員や来賓者に対して元気よく挨拶をすることができている。
- ・利用者さんは日々、作業に対して真剣に取り組んでいる様子がうかがえる。
- ・指導員さんの細やかで積極的な対応により、苗の育成が進んでいるだけでなく、温室内の良い環境を整えることができています。

<今後の連携強化に向けた課題>

- ・温室内の作業を継続することにより、丁寧な苗の植え付け、植え替え作業を一層心がけ、作業の幅を広げたり、スピードアップにつなげてほしい。
- ・なお、作業の質を向上させるため、利用者さんがある程度固定されることを希望する。

連携先企業名	株式会社プラネット	担当者名	泉様
--------	-----------	------	----

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	みらいず南柏
住 所	千葉県柏市南柏1-8-10 TSビル2階B
電話番号	04-7192-6807

事業所番号	1212102055
管理者名	松木正幸
対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所 三郷ホームロジ
実施日程 令和6年7月から現在まで継続中

工具の使い方や物の仕組みを理解し、効率の良い作業をするために自分で考える力がついた。

一日の平均利用者数：6名

<目的>

- ・継続的に作業に取り組むことで、集中力や作業スキル、体力の向上にもつながる。
- ・マットレスには、鉄（スプリング）、ウレタン、布など複数の素材が使われており、分別してリサイクルが可能。
- ・解体作業を通じて、廃棄物削減や資源循環型社会に貢献できる。
- ・SDGsの取り組みにもつながる「働きがいも経済成長も」「つくる責任つかう責任」等。

<成果>

- ・一連の作業をやり遂げることで「自分にもできた」という成功体験を得ることが出来、小さな成功が自己肯定感や自立心につながった。
- ・繰り返し作業に取り組むことで、集中力・体力・協調性が育まれた。
- ・社会的マナーやルールを学び、一般就労へのステップアップに繋がった。
- ・人に頼ることなく、自分の力で作業をやり遂げる事が出来るようになった。

<活動の様子>



マットレスの種類によって、解体方法を変えている。
利用者自身で考えながら行動している。

連携先の企業や事業所等の意見または評価

作業をするごとに解体の本数も増え、ホームロジ様もとても喜んでいます。解体をすればするほど企業にとっては利益に繋がる為、こちらが思っていたよりも多くの数をこなしていただけたのは嬉しいことです。これからも解体数量が増えていく見込みとの事で、非常に楽しみにしています。

連携先企業（担当者）	株式会社ル・リアン 増田様
------------	---------------

利用者からの意見・評価

- ・最初は体力的にも辛かったが、継続して作業をしたら体力がついて、今では途中で休んでしまう事もなくなりました。
- ・マットレスの種類によって、自分で試行錯誤しながら取り組めるのでとても楽しい。
- ・施設外での仕事で自分に自信がついた。一般就労も視野に入れてこれからも頑張りたい。
- ・企業の職員さんからも笑顔で挨拶をしてもらえるのでとても働きやすい環境です。
- ・今まで知らなかった工具の使い方を知ることができ、マットレスの構造もわかるようになった。知識が増えて楽しい。